



# 小学校高学年《5・6年生》のみなさんへ

## 冬休みおすすめ本リスト

登別市立図書館 [2017年版]

	書名 作者名 出版社	内容
絵本	<b>「発見!古典はおもしろい 1巻」</b>  <b>ぞくとするこわい話</b> 面谷 哲郎 文 水野 ぷりん 絵 偕成社	落語や民話のもととなった四話をえらび、なじみのない古典を、イラストを取り入れ、やさしい語り口でしょうかいしています。 古典を楽しみながら読んで、興味をもつきっかけ作りとなる絵本です。
絵本	<b>「ガラパゴス」</b>  ジェイソン・チン 作 福岡 伸一 訳 講談社	かつて、ガラパゴス諸島のある島には、地球上でここにしかそんざいしない生きものたちが住み続けていました。 その島が、生まれてから600万年の時をへて、海底へ消えていくまでの一生をえがいています。
図書	<b>「図解!!やりかた大百科for KIDS」</b>  学校では教えてくれないけど役にたつ(かもしれない)241の豆知識。 Joseph Pred 著 和田 侑子 訳・編集協力 バイインターナショナル	いつも通る道、いつも使っている道具、特別な物がなくても出来る色々な遊びなどをカラーイラストで説明している図かんです。 静電気で水を曲げる方法、スーパーボールの作り方など241ものユニークな遊びをしょうかいします。
図書	<b>「映画カントクは中学生!」</b>  舛場 よしみ 著 汐文社	2010年に公開された映画「やぎの冒険(ぼうけん)」は、日本史上最年少の映画カントク作品となりました。 14才の少年の目線から、映画づくりの楽しさ、気になったことを追求める面白さをしょうかいしながら、夢を持ち続けることの大切さを伝えています。
図書	<b>「泥だらけのカルテ」</b>  柳原 三佳 著 講談社	東日本大しん災で、みずからも災害に見まわれながら、必死でひろい集めた泥だらけのカルテが、遺体の身元かくにんに役立ちました。 行方不明者を家族の元へ帰しつづける、歯科医師の3年間を追っています。

	書名 作者名 出版社	内容
図書	<b>「はじめてふれる日本の二十四節気・七十二候」</b>  四. 冬 熊穴に蟄る 根本 浩 著 小林 絵里子 絵 汐文社	日本の四季を二十四に区切った「二十四節気」さらにそれを三つずつに分けて、わかりやすい言葉で四季の移ろいを表したのが「七十二候」です。 「くま あなに こもる」の意味は…など、冬の七十二候を取り上げて季節の楽しみをしょうかいしています。
図書	<b>「南総里見八犬伝」</b>  運命に結ばれし美剣士 越水 利江子 著 十々夜 絵 岩崎書店	名前に犬がつく、運命に結ばれた勇士たちは、個性豊かな「八犬士」とよばれるようになりました。 次々と不思議な事件にあい、戦いながら互いとの出会い、助け合っていく物語。 古典「南総里見八犬伝」の内容をやさしく伝えています。
図書	<b>「妖怪アパートの幽雅な日常 1」</b>  香月 日輪 著 講談社	小さいころ、両親を事故でなくしたタ士(ゆうし)は、高校入学と同時に、下宿生活を始めました。 ところが、そのアパートは、ちょっと変わった「住人たち」がくらす、人情味あふれる場所だったのです。
図書	<b>「十角館の殺人」</b>  綾辻 行人 著 講談社	切り立ったガケで囲まれた島をおとずれた、K大学ミステリ研究会7人の目当ては、半年前に四重殺人事件が発生した、十角形のきみょうな館でした。 そんな島で、一週間を過ごそうとしていたかれらをおそう、連続殺人のナゾとは？
図書	<b>「サクラ・タイムトラベル」</b>  加部 鈴子 作 岩崎書店	歴史博物館は江戸(えど)時代に通じていた!? 町を包む大火の中、江戸時代に迷い込んだ志保といこの龍之介は目的を達成して現代にもどることが出来るのか? めくるめく流れるタイムトラベルが、いま始まる!